

平成25年度予算の重点施策の決算状況

奈良しみんだより(平成25年5月号)に掲載しました「平成25年度 予算の重点施策」にかかる決算状況についてお知らせします。

事 項	予 算 説 明	決 算 説 明	上段:最終予算額 下段:当初予算額(万円)	決算額(万円) (26年度への繰越額)
<b>◎少子化対策</b>				
病児・病後児保育の拡充	病気やその回復期にある子供を一時的に保育・看護する施設に補助を行い、動きながら子育てしやすい環境づくりをめざします。	平成25年度において新たに病児・病後児保育施設各1園を開設しました。既存の園と合わせ病児・病後児保育施設各2園の運営に対し補助を行いました。	2,863 2,863	2,863
認定こども園の設置	青和・都跡両幼稚園を認定こども園にするための建設・改築と帯解地域の市立幼稚園・保育園を再編して認定こども園にするための設計を行います。	認定こども園青和幼稚園の園舎建設工事、認定こども園都跡幼稚園の改修工事、(仮称)帯解こども園の園舎改築工事設計を行いました。(設計1件・工事2件)年度内にこれらの工事及び設計が全て完了しませんでしたので、26年度へ6億6,266万円繰り越しました。	87,810 48,010	21,682 (66,266万円繰越)
バンビーホームの新規開設・保育時間の延長	東部4地区(田原、興東、柳生、月ヶ瀬)にバンビーホームを新設します。全てのバンビーホームで、春季、夏季、冬季休業日等の開所時間を午前8時からに前倒しします。	平成25年5月から柳生・月ヶ瀬、6月から田原、興東でバンビーホームを新設しました。全てのバンビーホームで、春季、夏季、冬季休業日等の開所時間を午前8時30分から午前8時に繰り上げました。	4,710 4,710	3,329
10か月児健康診査	従来の4か月児健診と1歳7か月児健診の間に、新たに生後10か月児を対象とした健康診査を行います。また、必要に応じて経過観察も行います。	対象児2,586人に10か月児健康診査の案内通知を発送し、2,447人が受診されました。(受診率94.6%)必要に応じた経過観察や、未受診児の把握を行いました。	1,260 1,260	1,232
イクメン手帳の作成	父親となる男性に、育児情報等を掲載したイクメン手帳を配布します。男性の育児への積極的な参加と、ワークライフバランスの推進を図ります。	奈良市オリジナルのイクメン手帳「IKUMEN HANDBOOK for nara papa」を5,000冊作成しました。	80 80	68
<b>◎環 境</b>				
LED照明の導入拡大	街路灯のLED化を進めるとともに、商店街照明のLED化費用の一部を補助することで、省エネルギー化と長寿命化に努めます。	市内の商店街のLED化に対し、5件の補助を行いました。また入江泰吉記念奈良市写真美術館の照明、鳥見町一丁目他地域の水銀灯(1,279灯)のLED化を行いました。	5,620 5,620	5,542
ECOキッズ！ならの子ども(小学生を対象とした環境講座)	小学校3年生を対象に省エネルギーや地球温暖化に関する出前講座を行い、環境負荷の少ないライフスタイルを推進する人材を育成します。	環境教育に専門知識を有し、出前講座を経験している市民団体等を講師として迎え、省エネルギーや地球温暖化防止などの環境に関するカリキュラムを開発し、市立小学校3年生全クラス(47校111クラス)を対象に、講師による出前講座を実施しました。	150 150	137

平成25年度予算の重点施策の決算状況

奈良しみんだより(平成25年5月号)に掲載しました「平成25年度 予算の重点施策」にかかる決算状況についてお知らせします。

事項	予算説明	決算説明	上段:最終予算額 下段:当初予算額(万円)	決算額(万円) (26年度への繰越額)
<b>◎観光</b>				
多言語コールセンター	奈良市内で宿泊される外国人観光客を対象に、英語、中国語、韓国語の3か国語で24時間対応する緊急時のサポート体制を整えます。	平成25年5月にサービスを開始しました。内容としては、宿泊予約や料金支払に関する相談や、インターネット接続に関することなどであり、外国人観光客のトラブルシューティングや情報収集のサポートに機能しています。	50 50	40
夏・冬誘客キャンペーンの実施	交通事業者と連携した観光プロモーションや「お茶会」を中心とした滞在・体験型ツアーを企画し、夏・冬の観光閑散時期の誘客を図ります。	夏・冬の観光閑散時期の誘客事業として夏に「なつの奈良旅キャンペーン」を実施し、国内外から多くの方が訪れました。また、冬に「お茶会(珠光茶会)」を開催し、およそ6,000人が来場しました。	2,000 2,000	2,000
観光案内所の充実	転害門に隣接する町屋を観光案内所の拠点として(仮称)きたまち転害門観光案内所を開設します。また、観光シーズンに西ノ京に臨時の観光案内所を設けません。	平成25年5月25日にきたまち転害門観光案内所を開所し、年間8,242人が来所しました。また、繁忙期に西ノ京臨時観光案内所を開所し、年間13,811人の来所がありました。	627 627	483
観光トイレの新設・改修	山の辺の道「奈良道」にトイレを新設し、ウォーキングや散策の環境を整備します。老朽化している柳生観光駐車場内トイレの建て替えを行います。	柳生観光駐車場内トイレの改修工事を行いました。山の辺の道「奈良道」沿いのトイレは年度内に新設工事が竣工しませんでしたので、26年度へ618万円繰り越しました。	2,260 2,260	1,642 (618万円繰越)
奈良町にぎわいの家改修	奈良町の中心地にある町屋を保存・活用して、地域住民の交流の場や、奈良町観光の拠点として整備します。	奈良町にぎわいの家の建築実施設計、茶室等整備を行いました。年度内に改修工事が竣工しませんでしたので、26年度へ8,277万円繰り越しました。	9,529 4,800	1,252 (8,277万円繰越)
月ヶ瀬温泉リニューアル	お茶や梅で名高い月ヶ瀬地区の地域振興や観光交流の拠点として、老朽化した施設をリニューアルするための工事を行います。	月ヶ瀬温泉施設整備(リニューアル工事)を行い、平成26年2月にリニューアルオープンしました。施設はにぎわいを見せ、地域の活性化に貢献しました。	28,000 28,000	27,969

平成25年度予算の重点施策の決算状況

奈良しみんだより(平成25年5月号)に掲載しました「平成25年度 予算の重点施策」にかかる決算状況についてお知らせします。

事項	予算説明	決算説明	上段:最終予算額 下段:当初予算額(万円)	決算額(万円) (26年度への繰越額)
<b>◎教育・歴史・文化</b>				
小学校30人学級の拡大	少人数の学級運営で児童一人ひとりにきめ細かな対応を行います。今年度は新たに小学校6年生で導入することで全学年での30人(程度)学級編制が実現します。	新たに小学校6年生で30人程度学級編制を実施し、そのために必要な教員の配置や、不足する備品の補充を行いました。これにより、小学校の全学年で30人(程度)学級編制が実現しました。	6,470 6,470	5,988
中学校給食の実施	市立中学校全校での完全給食実施に向け、新たに4校(富雄中、伏見中、春日中、平城西中)で給食室を建設します。また、富雄南中・都跡中で給食を実施します。	3校(富雄中、伏見中、平城西中)の給食室の新設を行いました。春日中学校については、設計変更に伴う建設遅延により、26年度へ11,270万円繰り越しました。また、富雄南中・都跡中で給食実施を開始しました。	66,740 66,740	47,962 (11,270万円繰越)
(仮)学校園ICT戦略委員会設置(ICT教育推進対策)	授業にタブレットPCを活用するなど、教育現場でのICT(情報通信技術)機器の活用策の検討のため、外部有識者を含めた委員会を設置します。	奈良市教育ICT戦略会議を外部有識者5名で構成し、3回開催しました。また、授業で活用するためのタブレット端末33台を奈良市立済美小学校に導入し、検証を開始しました。	140 140	109
中央体育館バスケット台の整備	奈良初のプロバスケットボールチーム「バンビシャス奈良」が参加するbjリーグ公式試合を行うためバスケット台等を購入します。	中央体育館にバスケット台を購入、設置しました。 bjリーグ公式戦を5試合開催し、7,863人の観客数がありました。	850 850	740
<b>◎保健福祉</b>				
看護専門学校の開校	市内の看護師不足の抜本的な解消策として、看護専門職として社会に貢献できる有能な人材を育成するため看護専門学校を開校します。	平成25年4月に市立奈良病院近辺に開校。修業年限3年の医療専門課程看護学科で、平成25年度末における学生の数は、第1学年の43人です。	5,648 5,380	5,624
休日夜間応急診療所の移転・新築	老朽化した奈良市立休日夜間応急診療所を柏木町に移転新築を行い、それに伴う医療機器、事務システム等の備品購入を行います。	建物の老朽化等のため、奈良市総合医療検査センター南側に診療所を移転・新築、平成26年4月開所しました。併せて、医療機器等の更新も行い、一時救急医療体制の一層の充実を図りました。	16,840 16,840	15,747
生活保護受給者への就労促進事業	勤労意欲を失いつつある保護受給者を対象にカウンセリングや研修、職業訓練を行い、雇用先の開拓も行います。	プロポーザル方式で業者選定し、平成25年9月より業務委託をした結果、支援者数156名のうち60人が就労するに至りました。	4,800 4,800	3,311

平成25年度予算の重点施策の決算状況

奈良しみんだより(平成25年5月号)に掲載しました「平成25年度 予算の重点施策」にかかる決算状況についてお知らせします。

事 項	予 算 説 明	決 算 説 明	上段:最終予算額 下段:当初予算額(万円)	決算額(万円) (26年度への繰越額)
<b>◎生活環境</b>				
近鉄奈良駅周辺駐輪場の整備	駅周辺での放置自転車をなくすために、近鉄奈良駅周辺に234台分の駐輪場を整備します。	駐輪場整備用地を確保しましたが、年度内に駐輪場の建設及び開設に至りませんでした。	0 600	0
消防通信指令総合システム更新	現システムが平成28年に更新を迎えるため、消防力の強化と運用の効率化を目的に新しい消防指令システムの実施設計を行います。	平成28年の更新に向け、新しい消防指令システムの実施設計を行いました。	800 800	305
デジタル同報系防災行政無線の整備	市民や観光客に防災情報や避難情報等を迅速、的確に一斉伝達できるデジタル同報系防災行政無線の整備を行います。	デジタル同報系防災行政無線の整備を行いました。24箇所スピーカー等の設置を行いました。23箇所が未設置となりましたので26年度に13,340万円繰り越しました。	24,300 24,300	10,931 (13,340万円繰越)
<b>◎都市基盤</b>				
リニア中央新幹線新駅の誘致推進	人・モノ・情報の活発な交流を生み出すとともに、現在の東海道新幹線の代替的ルートの機能のあるリニア中央新幹線新駅の奈良市誘致に向けた活動を行います。	平成25年5月になら100年会館でリニア誘致シンポジウムを開催しました。その他、ポスター等の啓発グッズを作成し、市民の皆様等にリニア中央新幹線新駅誘致の意義をPRしました。	1,200 1,200	799
西大寺駅北地区の整備	西大寺駅周辺の交通渋滞を緩和し、利用者が安全に利用できるようにするため、北口駅前広場の整備を行います。	改札口等の駅機能維持の検討について、関係者との協議に時間を要したため、26年度へ1,000万円繰り越しました。	1,120 32,800	4 (1,000万円繰越)
浸水対策事業	台風・豪雨による浸水被害の解消を図り、安心して暮らせるようにするための工事を行います。	大安寺排水区浸水対策検討業務委託、八条五丁目大門川浸水対策工事を行いました。年度内に浸水対策工事が竣工しませんでしたので、26年度へ6,366万円繰り越しました。	6,986 2,600	620 (6,366万円繰越)

平成25年度予算の重点施策の決算状況

奈良しみんだより(平成25年5月号)に掲載しました「平成25年度 予算の重点施策」にかかる決算状況についてお知らせします。

事 項	予 算 説 明	決 算 説 明	上段:最終予算額 下段:当初予算額(万円)	決算額(万円) (26年度への繰越額)
◎経 済				
コミュニティビジネス支援	平成24年10月にオープンした「きらっ都・奈良」を拠点として、奈良市でベンチャービジネス等の創業や起業をめざす若者を支援し、地域経済の活性化や雇用の拡大につなげます。	起業の魅力を伝えるビジネスカフェを7回開催したところ186名の参加がありました。また企業プランのブラッシュアップを行い実際の起業へとつなげる「好きなまちで仕事を創るin奈良」や経営相談会・各種セミナー等を実施して、起業を志す者の発掘や起業家の育成を行いました。	1,900 1,900	1,900
市産「苺」ブランド化推進	農林課内に「攻める農業係」を新設し、奈良市の特産物である苺の消費拡大に向けたPRを行い、ブランド化を図ります。	食材のブランド化を図るにあたっては、消費者・販売者の視点に立った施策を構築する必要があるため、平成25年10月に分野横断的に検討していくプロジェクトチームを発足しました。まずは「いちご」と「茶」にポイントを絞った施策を検討することとなり、平成26年度から実施する奈良市産食材を活用したブランド化事業の検討を進めました。	100 100	0
鳥獣被害防止対策	近年急増しているサルによる農作物被害について、地域にあったモデル事業の実施を支援します。	阪原町で面積約1万㎡の畑地の周囲500mに14軒の農家が共同で設置した防止柵に係る資材費に対し交付金を交付しました。	150 150	50